

「ビエラ」無線LAN設定ガイド

パッケージ内容

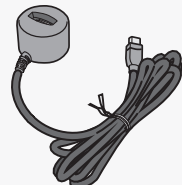
万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

- ☐ USB 無線 LAN アダプター (本製品)..... 1 本
 ☐ USB 延長ケーブル..... 1 本
 ☒ 「ビエラ」無線 LAN 設定ガイド (本紙)..... 1 枚



※キャップは付属されていません。

アクセッランプ
電源 ON/アクセス時：点灯



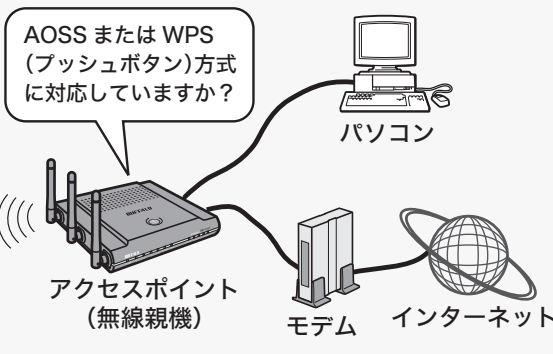
※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

1 セットアップの前に

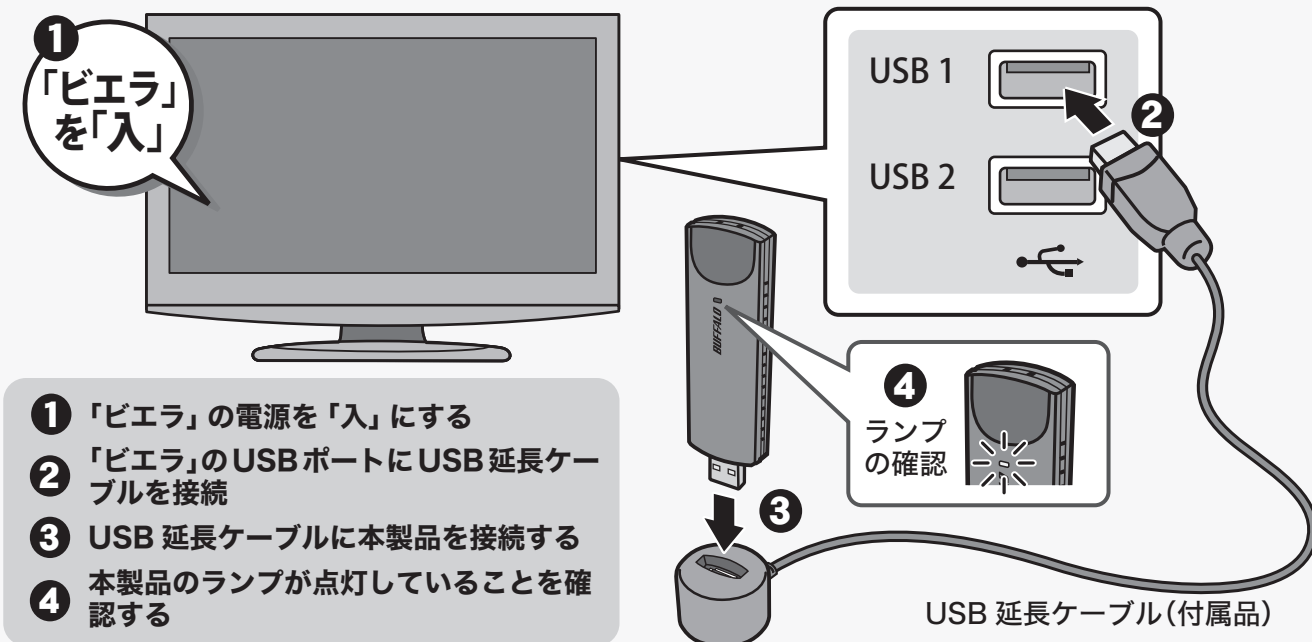
「ビエラ」を無線 LAN でインターネット接続するには、インターネットに接続できる環境と、アクセスポイント（無線親機）が必要です。アクセスポイント（無線親機）が AOSS や WPS（プッシュボタン）方式に対応していると簡単に設定ができます。

アクセスポイント（無線親機）が AOSS や WPS（プッシュボタン）方式に対応しているかを説明書などで確認してください。



2 「ビエラ」に接続する

付属の延長ケーブルを使って、本製品を「ビエラ」に接続します。「ビエラ」に接続すると、本製品のランプが点灯します（「ビエラ」の電源が「切」になると、ランプも消えます）。



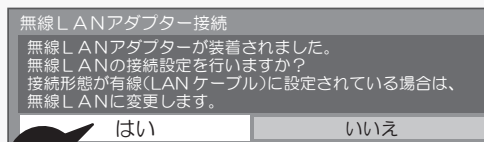
※本製品を「ビエラ」に接続すると、「無線 LAN アダプターが装着されました。」という画面が表示されます。そのまま **3** に進んでください。

3 「ビエラ」で無線の設定をする

「ビエラ」の画面※で、無線の設定を行います。操作は、「ビエラ」のリモコンで行います。

※「ビエラ」の設定画面は、機種により本書に記載の画像と異なる場合があります。詳しくは、「ビエラ」の取扱説明書をご確認ください。

- 1 【はい】を選択し、「決定」ボタンを押します。

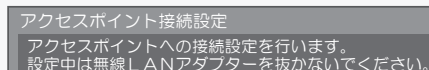


選ぶ

※上の画面が表示されていない場合は、以下の手順を行った後、手順 3 へ進んでください。

- ①「メニュー」ボタンを押す。
- ②【設定する】を選択し、「決定」ボタンを押す。
- ③【初期設定】を選択し、「決定」ボタンを押す。
- ④【ネットワーク関連設定】を選択し、「決定」ボタンを 3 秒以上押す。
- ⑤【LAN 接続形態】を選択し、「決定」ボタンを押す。
- ⑥【無線】を選択し、「決定」ボタンを押す。
- ⑦【アクセスポイント接続設定】を選択し、「決定」ボタンを押す。

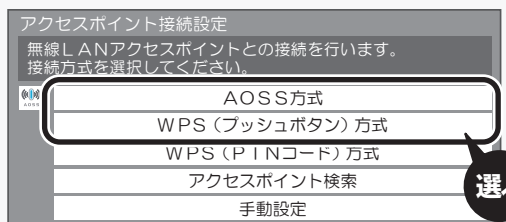
- 2 「決定」ボタンを押します。



以降の手順は、接続方式によって異なります。本紙では AOSS 方式と WPS（プッシュボタン）方式を例に説明します。

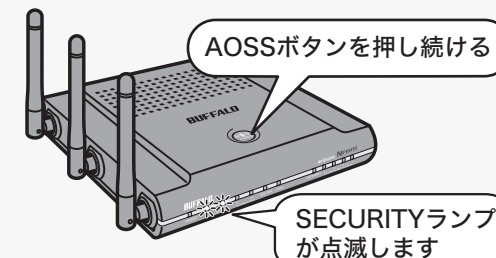
その他の接続方式で接続する場合は、「ビエラ」の取扱説明書とアクセスポイント（無線親機）の説明書を参照して設定を行ってください。

- 3 [AOSS 方式] や [WPS（プッシュボタン）方式] を選択し、「決定」ボタンを押します。



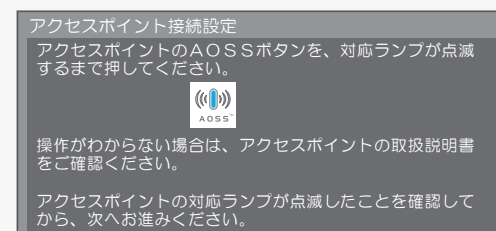
右上へつづく

- 4 アクセスポイント（無線親機）の AOSS ボタンや WPS ボタンを長押しし、AOSS や WPS を開始します。



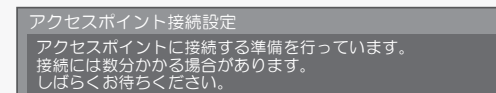
※SECURITY ランプが点滅するのは、バッファロー製アクセスポイント（無線親機）の場合です。※図は、WZR-AGL300NH の例です。

- 5 「決定」ボタンを押します。

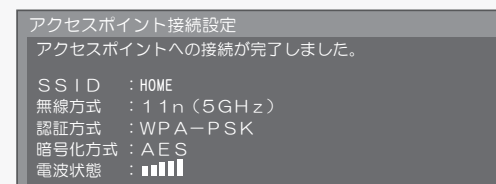


※画面は、AOSS 方式の場合の例です。

- 6 以下の画面が表示されたら、そのまま数分お待ちください。

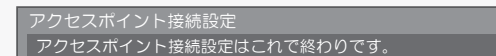


- 7 「決定」ボタンを押します。



※表示される内容は、設定によって異なります。

- 8 「決定」ボタンを押します。



以上で完了です。

Q&A

● 無線 LAN でインターネットにつながらない / 通信が不安定になる

本製品を設置している場所の電波が弱いことが考えられます。本製品の場所を移動し、通信が安定する場所に設置してください。

● 「ピエラ」の電源を切っても、本製品のランプが消えない

「ピエラ」の電源が切れてから、本製品のランプが消えるまでしばらく時間がかかります。正常に動作していますので、そのままお待ちください。

● 本製品を「ピエラ」に接続しても、本製品のランプが点灯しない

「ピエラ」の電源が「入」になっているか確認してください。また、USB 延長ケーブルや本製品が、奥までしっかり差し込まれているか確認してください。

仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたは以下のインターネットホームページを参照してください。

製品情報：buffalo.jp

対応機種：http://buffalo.jp/taiou/tv/

データ転送速度	・IEEE802.11n 300 ～ 6Mbps ・IEEE802.11a/g 54/45/36/24/18/12/9/6Mbps ・IEEE802.11b 11/5.5/2/1Mbps
送信周波数範囲 (中心周波数)	・IEEE802.11a W52 36ch ～ 48ch W53 52ch ～ 64ch W56 100ch ～ 140ch ・IEEE802.11b/g 1ch ～ 13ch ※基本的に携帯電話、コードレスホン、テレビ、ラジオ等とは混信しませんが、これらの機器が2.4GHz 帯の無線を使用する場合は、混信が発生する可能性があります。
セキュリティ	WPA-EAP (TKIP/AES)※、 WPA2-EAP (TKIP/AES)※、 802.1X/EAP (WEP)※、 WPA-PSK (TKIP/AES)、 WPA2-PSK (TKIP/AES)、WEP (128/64bit) ※対応する EAP は、TLS と PEAP です。
消費電流	最大 500mA
動作環境	温度：0 ～ 40℃ 湿度：10 ～ 90%(結露なきこと)
外形寸法	96(W) X 27(H) X 14(D)mm
重量	27g



安全にお使いいただくために 必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。




正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだ機器の運用全般に関する注意事項も記載されています。

機器の故障／トラブルや、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

 警告	絶対に行ってはいけなことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例：⚡ 感電注意）が描かれています。
	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：🚫 分解禁止）
	●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容（例：🔌 プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告



分解
禁止

本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。

火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。



強制

本製品を取り付け、使用する際は、使用機器のメーカーが提示する警告・注意に従ってください。



電源プラグ
を抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、使用機器の電源スイッチを OFF にし、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。

そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

注意



強制

濡れた手で本製品に触らないでください。感電の原因となります。



強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

■電波に関する注意

● 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。

● 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。

- ・本製品を分解／改造すること
- ・本製品の裏面に貼ってある証明レーベルをはがすこと

● IEEE802.11a の J52、W52、W53 は、電波法により屋外での使用が禁じられています。

● IEEE802.11b/g 対応製品は、次の場所で使用しないでください。

電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz 付近の電波を使用しているものの近く（環境により電波が届かない場合があります。）

● IEEE802.11b/g 対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。

- ・産業・科学・医療用機器
- ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局

- ①構内無線局（免許を要する無線局）
- ②特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

● IEEE802.11b/g 対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。

- 1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
- 3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	・ DS-SS 方式 /OFDM 方式 (IEEE802.11b/g 対応製品) ・ DS-SS 方式 (IEEE802.11b 対応製品)
想定干渉距離	40m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

- 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。
- BUFFALO™は株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは記載していません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - ・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
 - ・一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
- 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
- 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
- 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。